

会 議 要 旨

会議名称	令和5年度第1回加古川市環境市民会議
開催日時	令和5年6月16日（金）午前10時から正午まで
開催場所	かこてらす 小ホール
出席者	<p><委員>（出席者：13名）（敬称略）</p> <p>グループめだか：守家</p> <p>はりまシェアリングネイチャーの会：石田</p> <p>播磨ぼかし研究会：石堂・本川</p> <p>前川建設株式会社 専務取締役：前川</p> <p>水辺に学ぶプロジェクト：畠山・西川</p> <p>行常しあわせの森づくり協議会：藤本</p> <p>加古川市環境保全研究会：泉</p> <p>関西電力送配電株式会社兵庫支社 担当部長：佐藤</p> <p>公益財団法人ひょうご環境創造協会 兵庫県地球温暖化防止活動推進センター 環境創造部次長兼温暖化対策第1課長 事務局次長：金谷</p> <p>兵庫県環境部 環境政策課 温暖化対策官：濱田</p> <p>加古川市環境部 次長：新濱</p> <p><事務局>（出席者：6名）</p> <p>加古川市環境部環境政策課 課長 福山</p> <p>加古川市環境部環境政策課 副課長 小山</p> <p>加古川市環境部環境政策課 担当副課長 藤本</p> <p>加古川市環境部環境政策課 環境政策係長 畑</p> <p>加古川市環境部環境政策課 環境政策係 高橋・多田</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長の選出について 3 副会長の選出について 4 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> （1）令和5年度の各委員の活動予定について （2）ゼロカーボンパートナーシップ協定について （3）第3次加古川市環境基本計画の改定について （4）かこがわeco フェスタの開催について （5）かこてらす急速充電ステーションについて 5 その他 6 閉会

配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度加古川市環境市民会議 委員名簿 2 令和5年度各委員の活動予定 3 「加古川市ゼロカーボンパートナー」の募集について 4 第3次加古川市環境基本計画の改定について 5 かこがわeco フェスタ開催（案）について 6 電気自動車用急速充電ステーションの供用開始 7 ゼロカーボンロゴについて 8 加古川市環境市民会議に関する要綱 9 前川建設株式会社及び兵庫県立農業高等学校の取組紹介
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長の選出について 3 副会長の選出について 4 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度の各委員の活動予定について <p>委員同士の連携を目的とし、令和5年度の環境活動予定について情報を共有した。</p> <p>〈各委員の主な活動予定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループめだか <p>緑のカーテン苗配布、園児への紙芝居、夏野菜植付け、親子環境教室（エコ工作・環境すごろく）、イベント出展、緑のカーテン準備（種まき等）</p> ・はりまシェアリングネイチャーの会 <p>総会、研修会、セミナー、保育園や公民館でのネイチャーゲーム</p> ・播磨ぼかし研究会 <p>EM 活性液培養・投入、緑のカーテン用苗の育苗・提供、園児・児童と野菜の植え付け・収穫、小学校プールで清掃、小学校で段ボールコンポスト</p> ・前川建設株式会社 <p>事務所周辺の清掃、事務所からでる紙のリサイクル、本社周辺のボランティア活動、事務所の節電、事務所庭に花の植え付け</p> ・水辺に学ぶプロジェクト <p>海浜植物・河川敷在来植物の保全活動、干潟の生物調査、研修会・総会、地域課題検討会</p> ・行常しあわせの森づくり協議会 <p>登山・遊歩道・側溝・竹林・里山整備、植栽、ハンモック・ターザンブランコ点検整備、森のもっこうクラフト会の出展及び運営、トライやるウィークの樹林、竹林整備の指導、森フェス、花樹等の施肥・剪定・下草刈り</p> ・大阪ガス株式会社 <p>カーボンニュートラル社会実現に向けた各種活動</p> ・加古川市環境保全研究会 <p>総会、研修会、環境講演会、視察研修会</p> ・関西電力送配電株式会社 <p>関西電力グループ環境月間、営業所周辺の清掃、夏休みエネルギーエコ教室</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県地球温暖化防止活動推進センター COOL CHOICE 広報啓発、うちエコ診断、再生可能エネルギー相談支援センター、家庭における省エネ支援事業、地球温暖化防止活動推進員活動支援、エコ暮らし相談会 ・兵庫県環境部環境政策課 地球と共生・環境の集い 2023、地球温暖化防止活動推進連絡会総会、再エネ発掘プロジェクト事業説明会、ひょうご脱炭素経営セミナー、脱炭素×SDGs オーガナイザー育成プログラム、ひょうごユース eco フォーラム ・兵庫県立農業高等学校 小学校での緑のカーテン出前講座、緑のカーテン用種子の播種、緑のカーテン研究、寺田池のヒシ採取・肥料づくり ・加古川市 (環境政策課) かんきょう出前講座、段ボールコンポスト配布、環境マネジメントシステム職員研修・実地審査、緑のカーテン、自然観察会、環境セミナー、エコ暮らし相談会、エコドライブキャンペーン、省エネ家電買替促進事業、節電キャンペーン、かがわ eco フェスタ、広報かがわ特集記事掲載 (学校教育課) 環境体験事業、環境学習、クリーンアップキャンペーン
(委員)	<p>緑のカーテンについて、去年は環境政策課からゴーヤーの苗が配布されていたが、今年は種の配布のみとなった理由をお聞きしたい。また、ゴーヤーの種の発芽は難しいのだが、学校園に配布したゴーヤーの種の栽培の状況が心配であるが状況はいかがか。</p>
(委員)	<p>去年まで兵庫県立農業高等学校の協力を得て、苗を作っていたが、その作業も負担が大きいことから、今年から種に変えた。委員のご指摘のとおり、発芽率が悪いことと、気温が高くないと成長しないこともあり、今年状況を確認しながら相談していきたい。</p>
(事務局)	<p>発芽率が悪いということで、兵庫県立農業高等学校と相談し、種の先を切るなど、研究の成果をホームページで公開するなどしている。また、新たな取組としてゴーヤーの種の育て方を、農業高校の生徒が講師となって出前講座を実施するなどしている。</p>
(委員)	<p>ゴーヤーの種の先を切るのは、やめたほうがいいと思う。種の横にやすりで傷をつけて水の吸収をよくするほうが安全だと思う。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>農業高校の生徒が考えた発芽率を9割にする方法では、半分割れるようなイメージで種にニッパーで傷を入れて、種まき培土に植えて、温度を上げるために土の上に新聞紙を敷いた上から水やりを行うと良いようである。</p>
<p>(委員)</p>	<p>ニッパーだと切りすぎて割れてしまうため、やすりで傷をつけたほうが良い。</p> <p>(2) ゼロカーボンパートナーシップ協定について 協定の概要及び、ゼロカーボンロゴについて情報共有を行った。</p>
<p>(委員)</p>	<p>観光大使の上野さんに作成いただいたゼロカーボンロゴ、これのバッジを手元で見て、とても素敵だと感じた。</p> <p>(3) 第3次加古川市環境基本計画の改定について 温室効果ガス排出量の削減目標、再生可能エネルギーの導入目標、計画改定のポイントやパブリックコメントについて説明。</p>
<p>(委員)</p>	<p>太陽光発電について、令和元年で9万kWというが、需要のうち何%か。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>市域の電気使用量のうち、太陽光発電からの供給は7%弱である。</p>
<p>(委員)</p>	<p>では、それを目標として県のように30%に上げたいということか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>令和元年基準から倍増させていきたい。県は、幅広い再生可能エネルギーを組み合わせるが、市としては太陽光発電を主軸としたい。</p>
<p>(委員)</p>	<p>太陽光発電について、市域に多く存在するため池を活用しないのか。また、活用すると環境への影響もあると思うがいかがか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>ため池への太陽光パネル設置は、自然環境や景観への悪影響があるとされているが、再生可能エネルギー普及の観点からは有力視されている。ため池の面積の3分の1程度の太陽光パネル設置であれば、アオコの発生を抑制することによって、富栄養化が進んでいるため池では有効と思える。地域住民、ため池の管理者と慎重に協議しながら進めていかななくてはならないと考えている。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>パネルの反射光や、景観のバランスに十分に配慮しなければならないと考える。</p>
<p>(委員)</p>	<p>県としては、知事が再生可能エネルギーの導入について自然環境への影響を懸念している。ため池での太陽光パネル設置は、ため池面積の50%までとするなどの基準とといったものを市と協議しながらルール作りに取り組んでいく。</p>

(会長)	加古川市では、太陽光パネル設置について住民から苦情などはあるのか。
(事務局)	特段、そういったことは聞いていない。
	(4) かこがわ eco フェスタの開催について 開催日時、場所、内容について説明。
	(5) かこてらす急速充電ステーションについて 実機及び、電気自動車を用いて説明。
	5 その他
	6 閉会
	以上